

聖霊降臨節第25週 主日礼拝

2015年11月8日 第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	(讃美歌333番、ほか)	奏楽者
招きのみことば	『マラキ書』3章1-4節	司会者
※開会の賛美	新聖歌10「 <sup>あめつち</sup> 地に勝る」	一同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	一同
代表祈祷		司会者
感謝の賛美	新聖歌298「主に任せよ」	一同
聖書朗読	『ルカの福音書』7章24-35節(新約123頁)	司会者
聖書黙想		一同
説教	「神の子どもたちの祝宴」	近伸之牧師
黙想		一同
※応答の賛美	新聖歌365「君なるイエスよ」	一同
感謝の献金	(新聖歌55)	一同
感謝祈祷		片山 敬子姉
諸案内	(来信および集会案内)	司会者
諸報告	(来会者紹介および報告)	近伸之牧師
※頌栄の賛美	新聖歌63「父 <sup>みこ</sup> 御 <sup>みたま</sup> の」	一同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	一同
※祝福の祈り		近伸之牧師
※後奏	(新聖歌59-8)	奏楽者

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

司会	片山 健司兄	映像・音響	横堀 正美兄	C S 担当	片山 初子姉
集會	横堀 信子姉	奏楽	近 ゆかり姉		
	笹川 清子姉		横山 洋平兄		
		説教の録画	山崎 敬典兄	掃除	小川 柳子姉

説教メモ

イエスは、ヨハネの弟子たちが去った後で、ヨハネについて群衆に語る。それは陰口ではなく、むしろ賞賛であったが、だからこそ主はヨハネにそれを聞かせなかった。主は、ヨハネという男を知り尽くしていた。彼には、人の賞賛は邪魔にこそなれ、励ましにはならないことを知っておられた。まことの預言者とはそのようなものである。彼は、「風に揺れる葦」のように人の言葉で揺れ動かされることはない。「柔らかい着物を来た人」のようにこの世の安心に浸かることもない。人として生まれた者の中で、もっとも偉大な者、それがバプテスマのヨハネである。しかし、「神の国で一番小さい者も、彼よりすぐれている」。私たちは神のこどもとされたゆえ、最も偉大なしもべをも凌駕する存在なのだ。神の国への資格は、人格や実績ではない。ただ信仰をもってイエスを信じることである。幼子であっても、老人であっても、ただ信仰だけが神の国に入るための切符となる。パリサイ人たちは、ヨハネの「弔いの歌」、イエスの「婚宴の笛と踊り」、両方とも受け入れなかった。だが私たちは罪を憎み、悲しみ、救いを喜び、歌う。その両面が、神の子どもたちの歩みには必ず伴う。

個人、団体からの来信

2015年11月8日

PBAよりDVD/  
信仰の眼で読み解く絵画ツアーVほか、ツアー案内/  
豊橋福音聖書教会の水上 勲牧師と戸井愛子さんより葉書

先週の集会出席者数

11/1(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 子ども 成人男性- 幼児女子2 小学女子2 中学女子- 高校女子- 4名 成人女性2
11/1(日)	第一礼拝	男3 女2 計5 ※月に一回、実用書道教室を開催。
	聖餐礼拝	男11 女17 計28 子5 11/2(月) 月曜家庭集会 (休会)
	夕拝は学園デースペシャルナイトに合流	11/4(水) 阿賀野祈禱会 男4 女6
	当教会より男3 女2 子2が参加	11/6(金) しゃべり場タビタ 男- 女4 子1
		11/6(金) 金曜祈禱会 男- 女4

諸集会のご案内

11/9(月) 午前9:30	実用書道教室	教会堂	指導: 藤田 美保姉
11/9(月) 午後8:00	月曜家庭集会	山崎岩雄兄宅	
11/11(水) 午後7:30	新潟山形僚禱会	教会堂	司会: 片山 勝三兄
11/13(金) 午後1:30	しゃべり場タビタ	渡辺智子姉宅	問合せ先: 渡辺 智子姉
11/13(金) 夜	金曜祈禱会	教会堂	

11/15(日) 聖霊降臨節第26週

第一礼拝 午前8:00	司会: 近伸之牧師 説教	音響: 片山 勝三兄 献金	
教会学校 午前9:00	担当: 佐藤 繁実兄		
第二礼拝 午前10:30	司会: 山崎 敬典兄 集会: 笹川 清子姉 小山 千春姉	映像・音響: 片山 勝三兄 奏楽: 横山 洋平兄 説教の録画: 近伸之牧師	感謝祈祷: 片山 浩司兄 掃除: 片山 敬子姉
	開会: 18 応答: 340	感謝: 209 頌栄: 63	派遣: 54
主日の予定	カナン訪問 ※ヤスクニ特別講演会	午後2:00~3:00 午後4:00~6:00	司会: 笹川清子姉 新潟福音教会
夕拝 午後7:30	司会・説教: 近伸之牧師		

報告

- 本日の予定  
礼拝の恵みを感謝します。本日、正午から約5分間、教団一斉防災訓練を行います。ガイドンスCDを流しますので、それに従って各自行動してください。また午後にはT-Breezelによる北区音楽祭出演を控えています。賛美が良き証しとなるように祈りましょう。
- 今週の予定  
11/10(火)午後7:00から、敬和学園法人設立50周年記念募金準備委員会が敬和学園高校にて開催され、牧師が出席します。牧師の対外奉仕のためにお祈りください。
- 先週の来会者(11/1主日)  
聖餐礼拝に出席: 大倉隣太郎くん(敬和高3年)

ある人が「人間であるということ、人間になるということとは違う」と言いました。そういえば、「私は人間である」と胸を張って見たところ、お互い何も自分の意志で人間となることを選択、決断して生まれてきたわけではありませんね。生まれてみたら、たまたま人間であったにすぎないわけです。そういう点からいえば、犬や猫だって同じことになります。私たちが動物学的な分類上、犬ではない、猫ではない(多少似ていても)「人間である」というだけだったら、いったいどれほどの意味を持つのだろうかということになります。

某大学の教育学の教授は、家族の方はみんなクリスチャンでしたが、本人は「私は決してならない」と言い張っておられました。

ある日かかりつけのお医者さんに診察してもらっている時、「昨日、お宅のお嬢さんがお見えになりましたね。その時おっしゃってましたよ。何でもお宅は皆さんクリスチャンなんですよ」とそのお医者さんが言われたそうです。

「うちの者たちはみんなそうだけど、私は違います」とその教授が強く否定しますと、「ああそういえば、“うちではみんなクリスチャンだから、お食事の時はお祈りしていただくんです。お祈りしないでいただくのは、うちのポチとパパだけなのよ」とおっしゃってましたよ。」

それからこの教授、「なんだ、それじゃ私はポチ並か」とすっかり考え込んでしまい、「じゃ、ポチと

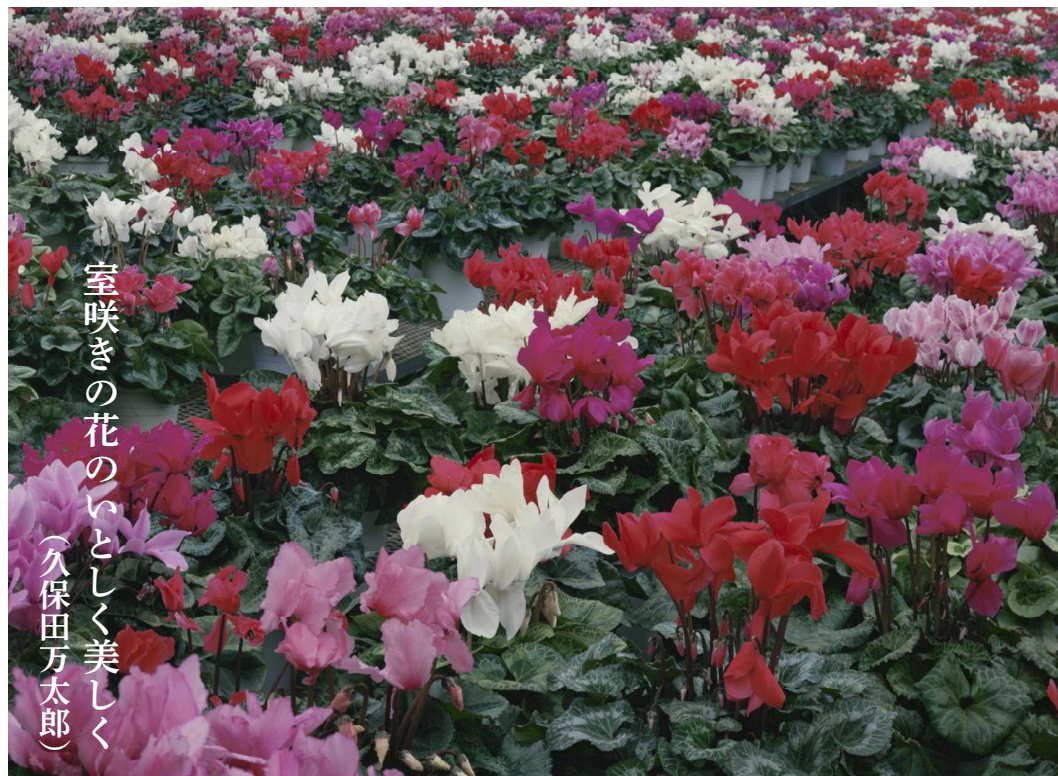
パパ、つまり動物と人間との違いは何ぞや」を真剣に考えるようになり、聖書を読み始め、教会にも行き、ついに“ポチとパパの違い”を発見したというお話をうかがったことがあります。

あなたは“ポチとパパの違い”、いや、“動物と人間の違い”をどのように理解されるでしょうか。主イエスはかつて、夜訪ねて来たユダヤ人の指導者のニコデモという人に、こう言われました。

肉によって生まれた者は肉です。御霊によって生まれた者は霊です。あなたがたは新しく生まれなければならない、とわたしが言ったことを不思議に思ってはなりません。

(『ヨハネの福音書』3章6、7節)

どんなに優れた人であったとしても、生まれたままの延長でしかないとするならば、動物学的な分類上の「人間である」域を出ていないことになります。人間が、もし動物と異なる次元で生きようとするなら、いつか、どこかで、本来的な人間らしい「人間になる」という、実存的な決断をもって出発しなければならないのではないのでしょうか。だから、生まれてきたまま“人間をやっている”のでは意味がありません。ですから主イエスは、「人は新しく生まれなければならない、神の国を見ることはできません」と言われたのです。



室咲きの花のいとしく美しく  
(久保田万太郎)

2015年度教会目標

「心から進んで」

年間目標 それぞれに違った賜物が与えられていることを信じ、自ら進んでささげていくひとり一人へ「彼らはそれを進んでささげるささげ物として【主】に持って来た」(出エジプト35:29)

中期目標 5つの地域群(早通・豊栄・新発田・阿賀野・新潟)から、各地域へ福音を伝えていこう「アジアに住む者はみな、ユダヤ人もギリシャ人も主のことばを聞いた」(使徒19:10)

長期目標 県下20市の中で唯一教会のない阿賀野市に向けて、宣教区レベル開拓への斥候として「御名がまだ語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めた」(ロマ15:20)



ライフライン

毎週土曜日 朝5:30～6:00 BSNテレビにて放送中です。  
★24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



11/14(土)「希望へのスマッシュ」マイケル・チャンさん

元プロテニスプレーヤーで現在コーチを務めるマイケル・チャンさんがこの10月に来日しました。チャンさんは1988年にプロ入り、翌年には「全仏オープン」で初優勝を果たしました。17歳3ヶ月での四大大会優勝は史上最年少記録で、未だその記録は破られていません。最高世界ランクは2位、10年間トップ10内を記録するなど、世界の第一線で活躍しました。そんなチャンさんにお話を伺うとともに、東京で行われたトークイベントの様子をお届けします。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata BEGiN. ここから始まる、あなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、『ライフ・ライン』の協力教会です。

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.com>

電子メール: [info@toyosakakyokai.com](mailto:info@toyosakakyokai.com)

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

